

お知らせ

ソフトウェアのバージョンアップにより、機能が追加・変更となりました。
付属の取扱説明書から下記の操作方法が変わります。

KCA-iP101/ KCA-iP100（別売）を接続した場合

iPod を接続しても AUX 入力を使用できるようになります。

ソース切り替え（p13）

“USB” 表示が “iPod” に替わります。

iPod を接続していても AUX ソースが使用できます。



- AUXソースを使用するには「メニュー設定」（p46）の“Built in AUX”項目を“ON”に設定します。

オーディオセットアップ（p36）

オーディオセットアップの “2 ZONE”（デュアルゾーン）機能が設定できます。

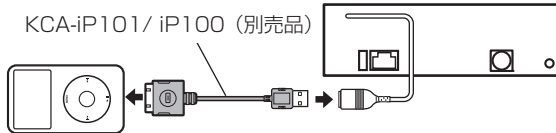
メニュー設定（p46）

“Built in AUX” 項目を設定できます。

“NAV Guide” 項目の “INT” を選択できます。

iPod の接続（p74）

KCA-iP100（別売品）を使用して本機に iPod を接続します。



KCA-iP200（別売）を接続した場合

メニュー設定（p46）の “Built in AUX” 項目、およびオーディオセットアップ（p36）の “2 ZONE”（デュアルゾーン）項目が表示されますが、“OFF” 設定のままご使用ください。

ミュージックエディターのクロスフェード機能について

Music Editor PC アプリケーションで作成したメディアでは、プレイリストのクロスフェード機能が使用できます。作成方法など詳しくは PC アプリケーションのヘルプをご覧ください。



- クロスフェード機能を使用したプレイリストを再生中は、スキャンプレイ、ランダムプレイ、リピートプレイが使用できません。